

# 転倒予防のための 歩行とバランス機能のアセスメント

“Functional Gait and Balance Assessment for falls prevention”

\* 講演は逐次通訳がつきます



## パトリア・クイグリー 博士

Patricia A. Quigley, PhD, MPH, ARNP, CRRN, FAAN, FAANP

ナースコンサルタント

第8退役軍人統合医療サービス・ネットワーク患者安全センター研究所元副所長

パトリア・クイグリー博士は、米国ジェームズA.ヘーリー退役軍人病院のリハビリテーション専門看護師および第8退役軍人統合医療サービス・ネットワーク患者安全センター研究所元副所長として研究に従事されました。看護学博士と公衆衛生学修士を取得された南フロリダ大学では看護教育にも従事されました。主な研究テーマは転倒の予防から運動などの介入の効果を検証しながらリハビリテーションまでケアの継続を管理することです。

転倒リスクアセスメントを行う時、歩行やふらつきの評価は、日本では看護師により個人差の大きい項目です。講演では、歩行やふらつきをアセスメントする様々な方法についてお話していただきます。また、入院後の下肢筋力低下についてベッドサイドで評価する方法も紹介します。博士はこれまで米国看護協会やthe Sigma Theta Tauなどから優れた看護研究によって表彰されています。2010年には、the American Organization of Nurse Executives (AONE) よりリンダ・エイケンやパトリア・ベナーも受賞したNurse Researcher Awardを受賞しています。

開催日時：2016年**10月14日(金) 17:00~19:00**

開催場所：**10号館 1階 105カンファレンスルーム**

参加費：無料

アクセス：JR線、地下鉄丸の内線「御茶ノ水」駅下車 徒歩5分

<http://www.juntendo.ac.jp/info/access/index.html>

問い合わせ先

●順天堂大学医療看護学部(担当:関口)

TEL:047-355-3111 Email:j-nurse@juntendo.ac.jp

●順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部教育課(担当:戸島)

TEL:03-5802-1182(直通)